

マダニが きみを狙ってる!

病原体を持ったマダニに咬まれると「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」や「日本紅斑熱」等に感染することがあります。

症状は発熱・発疹、倦怠感等で始まり、重症化することがあります。

予防しよう!

草むらや山林、公園、キャンプ等に行く時は・・・

- ・長袖、長ズボンなどで肌の露出を減らして、明るい色の服を着る。
- ・虫よけ剤を使用（使用法をよく読んで使いましょう。）
- ・帰ってきたら入浴し、マダニに咬まれていないか全身を確認

もし咬まれたら!

- ・自分で無理に引き抜こうとせず、医療機関（皮膚科等）を受診して処置してもらいましょう。
 - ・数週間程度は体調の変化に注意し、発熱・発疹等がある場合はすぐに医療機関を受診しましょう。
- いつ、どこでマダニに咬まれた可能性があるかを医師に伝えましょう。



もっと
くわしく!



さらに詳しい情報については2次元コードから
ホームページをご確認ください

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000240343.html>



SDGs未来都市
京都



京都市
CITY OF KYOTO

発行元 衛生環境研究所
(TEL:075-606-1723)

感染症に関するお問合せ 京都市保健福祉局 医療衛生推進室 医療衛生企画課 (TEL:075-222-3600) 令和7年10月 京都市印刷物 第070692号